学校番号	1009

令和８年度　外国語科

教科	外国語	科目	母語中国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	教科書なし						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

一、二年生の母語授業で勉強した基礎の上でさらに中国の高校レベルの現代長文や古典を読みます。語彙、作品の背景、作者の主張などを深く掘り下げ、様々な視点から作品についてお互いに意見交換しながら考えを深めます。また、中国文化に多大な影響を与えられてきた老子の思想や、中国の歴史にも触れます。日本語の新聞の社説を中国語に訳す挑戦もします。

2　学習の到達目標

（1）高度な母語運用能力を養成し、母語に対する理解を深めることができるようにする。

（2）中国の歴史をリサーチ・発表することによって、母語で自国の歴史について考え、意見が述べられるようにする。

（3）進学や、就職などに活用できるよう、母語と日本語を双方向に翻訳できる技能を高める。

（4）母語学習によるアイデンティティの確立を通じて、自信をもって日本の社会で生きていける強い心が持てることを目指す。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	語彙、文法、表現といった基礎知識がしっかり身についていて、文章を書くことと表現することが自由にできるレベルを考察する。	自分の母語で歴史や現代などいろいろな事象について考え、自分の思いや考えを広げたり、深めたりできるレベルを考察する。	授業において、調べる学習や発表を通じて、他者へ伝え、他者に学ぶという姿勢を大事にしつつ、言語感覚を磨くことにより豊かな表現をみんなで共有し、楽しんでいるレベルを考察する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	中国の古典を読む。古典的なの表現、言葉の意味と筆者が何を伝えたいかについて考える。 ［教材］ 「墨子」	a：「墨子」の書かれた背景と伝えたいことをつかんでいる。 b：[読む]：文章の意味を理解し、古典としてのリズムや韻などを体感できている。 c：朗読発表を頑張って取り組んでいる。	定期考査	定期考査 プレゼン	小テスト プレゼン 宿題
	翻訳を実践する。自分の母語と勉強中の日本語を互いに置き換える技術を身につける。 ［教材］ 「新聞記事の社説」	a：原文（日本語・中国語）の言葉や意味を十分に把握している。 b[書く・話す]：翻訳のテクニックを駆使して、文章をより正確により綺麗にまとめている。自分の翻訳内容を発表できている。	定期考査	定期考査 プレゼン	小テスト プレゼン 宿題

		c：言葉の表現や文法などに対する理解を深めている。			
	文章を書く。相手に正確に伝わるようにわかりやすく書くことを心掛ける。そして、自分の書いたものを気持ち込めて発表する。 ［教材］なし	a：書く言葉と話し言葉の違いが理解でき、書くときに気を付けている。 b［書く］：他者の作品と発表に興味を持っている。他者の内容について分析したり、アドバイスしたりできる。 c：相手に自分の言いたいことを正確に伝えようとしている。	定期考査	定期考査 プレゼン	小テスト プレゼン 宿題
二学期	自伝を読む。 ［教材］ 「我的回憶」	a：比喩・例示・熟語などの表現とその意味を理解している。 b［読む］：読むことに関しては、筆者の立場や気持ち、人生について感じたことなどをつかめている。 c：正しく朗読できている。文章を読んで感じたことを書いて、発表を通して他者に伝わるように工夫する。	定期考査	定期考査 プレゼン	小テスト プレゼン 宿題
	歴史についてリサーチする。自国の歴史を母語で調べて、整理して他者に紹介する。 ［教材］なし	a： 自分の国の歴史に関する概念や言葉の意味、内容などを理解している。 b:「話す/聞く」に関しては、調べたものをまとめて、PPT 発表を通して、正確にかつ分かりやすく表現することを工夫することができる。 c:他者の発表に対しても、興味を示している。	定期考査	定期考査 プレゼン	小テスト プレゼン 宿題
	古典的な表現方法、筆者が伝えたいこと、古文と現在文の表現方法の違いなどを理解する。 ［教材］ 「鴻门宴」	a：古典の歴史的背景と価値観や古典的な表現の意味が理解できている。同じ意味の言葉を違う文字で表現するテクニックとその理由を理解している。 b［読む］：物語の発端、発展、最後になぜその結果になったかを考えることができる。 c：文章を正確に朗読ができ、古代と現代の考え方の相違点に対する理解ができている。	定期考査	定期考査 プレゼン	小テスト プレゼン 宿題
三学期	老子の思想を勉強する。また、老子の「道徳経」の表現、言葉の意味、筆者は何を伝えたいかについて考える。 ［教材］ 「道徳経」	a：「道徳経」の書かれていた背景と表現したいことをつかんでいる。 b［読む］：文章の意味と言葉の中に潜まれている古人の深い考え方を読み取ると同時に文章のリズムや韻などを体感できている。 c：朗読の発表を頑張っている。	定期考査	定期考査 プレゼン	小テスト プレゼン 宿題
	文章を書く。相手に正確に伝わるようにわかりやすく書く。そして、気持ちを込めて発表する。 ［教材］なし	a：書く言葉と話し言葉の違いが理解でき、書くときに気を付けている。 b［書く］：他者の作品と発表に興味を持っている。他者の内容について分析したら、アドバイスしたりできる。 c：相手に自分の言いたいことを正確に伝えようとしている。	定期考査	定期考査 プレゼン	小テスト プレゼン 宿題

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１５　）時間

・書くこと　…　（　１５　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間